

市民の命と健康を守る熱中症対策

共産党名古屋市議団が緊急申し入れ

共産党名古屋市議団は、7月4日、河村たかし市長に、「熱中症対策についての緊急申し入れ」を行いました。健康福祉局と環境局が対応しました。

熱中症で救急搬送される人が毎年数万人を超えています。エアコン使用は、命と健康を守るために欠かせなくなっています。しかし、この間の急激な物価高騰のためにエアコン使用を控えたり、購入をためらったりするケースも多くなっています。

市議団は、申し入れで「生活保護受給者や低所得者などが、省エネエアコンを自己負担なく購入・設置の

助成」「生活保護世帯の夏季加算の復活、低所得者への電気代への経済的支援」を要請しました。

気候変動適応法の改正により、熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）が発表されたときに、危険な暑さから避難できる場所として、市町村長は冷房設備を有する施設をクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）として指定することができるようになりました。市議団は「クーリングシェルターを、市施設に加え民間施設も含めて早期に指定し、市民への広報を強化する」よう求めました。環境局では「民間施設も含めて指定し、なるべく早く公表する」とコメントがあり、市議団は「今年に夏の暑さに間に合うように進める」よう要望しました。

申し入れの中で、熱中症対策については環境局、健康福祉局、消防局など関係局が連携して推進する体制の必要を強調しました。



6月定例会が閉会

日本共産党は16議案のうち2議案に反対 意見書6件が議決

7月4日、6月定例会が閉会しました。日本共産党は当初提案された16議案のうち名古屋城天守閣整備事業先行工事（木材の製材）の請負契約と名城庭球場の利用料金改正の議案に反対しました。

2024年6月定例会の主な議案と態度（○=賛成 ●=反対）

議案名	共	自	民	減	公
契約の一部変更 6件 名城公園地下横断新設工事・名古屋城天守閣整備事業の木材の製材・大曾根地区の町名や区域の変更・訴えや訴訟の和解	○	○	○	○	○
契約の一部変更 名古屋城天守閣整備事業先行工事（木材の製材）の請負契約	●	○	○	○	○
条例の一部改正 名城庭球場の利用料金改正	●	○	○	○	○
条例の一部改正 4件 法令の改正に伴うもの。固定資産税と都市計画税の課税基準の特例割合に関する規定の整備・下水道条例の規定を整理。徳重3丁目地区等の建築物の制限の規定の整備。東山公園テニセンター利用料金改正。	○	○	○	○	○
6月補正予算（一般会計・水道会計）	○	○	○	○	○
人事案件 人権擁護委員・固定資産税評価審査委員会委員	○	○	○	○	○

共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主 減：減税日本ナゴヤ 公：公明党

2024年6月定例会 意見書案に対する各会派の態度

案件名	各会派の態度					結果	
	原案	共	自	民	減		公
民生委員・児童委員が活動しやすい環境整備と担い手確保対策の強化を求める意見書	自	○	○	○	○	○	◎
引きこもり支援基本法の制定を求める意見書	自	○	○	○	○	○	◎
医療用医薬品の安定供給の実現を求める意見書	民	○	○	○	○	○	◎
地方財政の充実・強化を求める意見書	民	○	○	○	○	○	◎
災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築に関する意見書	公	○	○	○	○	○	◎
補聴器等の聴覚を補助する機器の積極的な活用に関する意見書	公	○	○	○	○	○	◎
医療用医薬品の安定供給に向けた対策を求める意見書	減						取り下げ

・結果の◎は可決された意見書。×は一致しなかった意見書。

○=賛成 ●=反対 △=修正して賛成 ▲=修正されず反対。

共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主 減：減税日本ナゴヤ 公：公明党